

令和5年度「広報よこはま市版に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

広報よこはまは、全世帯に市政情報をお伝えする、市民の皆様が一番身近な広報紙です。政策局広報課では、より多くの方に読んでいただける、魅力的な紙面を目指し、令和5年1月号から市版の紙面をリニューアルしました。これを受け、紙面が読みやすいデザインになっているか、内容がわかりやすいものになっているか等の感想を質問し、今後のデザイン・掲載内容のさらなる改善に活用するため、アンケートを実施しました。

紙面については、Q2で「広報よこはま」8月号の市版紙面の読みやすさについて質問したところ、62.2%の方から「とても読みやすい」「まあまあ読みやすい」と回答がりましたが、一方で「活字が小さい」「文字数が少ない方が手に取りやすい」という意見もありましたので、より読みやすいデザインや文字量を目指し、改善していきます。また、Q7で「自分に関係のない記事が多い」「内容が固い」「つまらない」というご意見もありました。難解になりがちな行政情報をより親しみやすく、紙面全体を通して様々な年代の方に読んでいただける、幅広い紙面内容を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q7で「広報よこはまの印象」について質問したところ、65.3%の方が「生活に役立つ」と回答しており、年代別に見ても同様の結果であることがわかりましたので、今後も市民の皆様の生活に直結する情報や暮らしを豊かにする情報を丁寧に伝えていきます。

また、本市においてもインターネットを活用した広報を進めている中において、Q9で「紙媒体の必要性」について質問したところ、57.7%の方が「紙媒体は今までどおり各家庭で配布すべきである」と回答しており、紙媒体で読みたいという声が多くあることがわかりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。自由記入欄にも多くの貴重なご意見を多数いただき、大変参考になりました。今後もより読みやすく、魅力的な広報紙となるよう、ご意見をもとに紙面の改善を行っていきます。

今後とも広報よこはまをよろしく申し上げます。

担当：政策局広報課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。